

2026年 6月 1日

各位

会社名 株式会社オフィスバスターズ

(コード番号 5890 TOKYO PRO Market)

代表者名 代表取締役会長 天野太郎

問合せ先 専務取締役グループ・コーポレート本部長 藤本匡彦

電話番号 03-6262-3155

(URL <https://www.officebusters.co.jp/>)

東京証券取引所 TOKYO PRO Market への上場目的の開示について

当社における TOKYO PRO Market 市場への上場目的について、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

1. 上場の趣旨

(1) 上場を目指す理由

当社は、知名度および信用力の向上を主な目的として 2023 年 12 月に東京証券取引所 TOKYO PRO Market に上場いたしました。上場を通じて得られた信頼性や情報発信力の向上といった効果を活かし、事業基盤の強化および企業規模・業績の拡大を図るとともに、将来的な一般市場へのステップアップ上場とその後の持続的な成長を目指しております。

(2) 上場目的の実現状況

当社は、上場を志向した目的の一つとして「信用力および知名度の向上」を掲げております。現状において、当該目的は一定程度達成されているものと評価しております。

具体的には、上場準備を進める過程において、財務管理体制や内部統制の整備を進めてきたことに加え、対外的な開示体制の強化により、取引先および金融機関からの信用力が向上していると認識しております。その結果、直近期における当社連結の売上高は 20,964,558 千円となり、2023 年 12 月期と比較して 22.3%増加しております。

また、人材採用の面においても、当社の信用力および知名度の向上が一定の成果として表れております。新卒・中途採用における応募者数および採用人数が増加しており、当社連結の直近期の従業員数は 793 名となり、2023 年 12 月期と比較して 23.3%増員しております。従前と比較して、企業説明会や選考過程において当社に対する認知度の向上が感じられる場面も増えており、採用力の強化につながっているものと考えております。

今後は上場を通じてより一層の認知度および信頼性の向上を図り、優秀な人材の継続的な確保および持続的な成長につなげていく方針であります。

2. 追加的な情報開示

(1) 中長期的な成長目標・成長戦略

当社グループは、当社及び連結子会社 5 社(株式会社レンタルバスターズ、株式会社 CBM、株式会社バスターズロジック、株式会社新日東及びその子会社)及び、非連結子会社の 3 社により構

成され、「もったいないを徹底的にサポートする」「チャレンジャーを徹底的にサポートする」という企業理念のもと、オフィス入居時から退去までに発生する法人ニーズにワンストップで応える「ビルインサーキュラー総合事業」を統一の商品・サービスとして展開しております。

世界的循環をリードするサーキュラー（循環）総合商社へのビジョンを掲げ、2025年から新たな3か年計画を策定し、事業戦略や投資戦略などに一丸となって取り組んでおります。具体的な施策は次の通りです。

- ・当社グループでは、各社が有する事業領域や機能、ノウハウを有機的に連携させることで、相互にシナジーを発揮し、お客様の多様なニーズに対して付加価値の高い提案を行うことを中長期的な成長戦略の柱としております。グループ一体となった提案力の強化を通じて、お客様にとっての利便性および満足度の向上を図るとともに、継続的な企業価値の向上を目指してまいります。
- ・当社グループでは、従来の施設管理に循環型の考え方を取り入れた「サーキュラー・ファシリティ・マネジメント」を成長戦略の一つとして位置づけ、什器の再利用や運営プロセスの効率化を通じて、お客様にとって経済的かつ環境配慮型の施設づくりを推進してまいります。
- ・当社グループでは、各支社エリアにおいて、リユース品販売サービス・引揚サービス・オフィスファシリティサービス・レンタルサービスといった全セグメントを有機的に連携させることで、地域特性に応じた事業展開を強化し、成長の加速を図ってまいります。

（2） 一般市場への上場目標時期

一般市場への上場目標時期につきましては、現段階において未定であります。将来的なステップアップ上場を中長期的な経営課題として位置づけ、内部管理体制およびコーポレート・ガバナンス体制の強化等を含む準備を継続的に進めております。また、収益成長の確立、ガバナンス及び内部管理体制の高度化、コンプライアンス体制の充実など、社内体制が一定水準に達した段階で、一般市場上場に向けた具体的な検討・準備に着手する方針であります。

（3） 上場予定市場

上場予定市場は中長期的な企業価値の向上を目指した経営を行っていく方針であり、東京証券取引所スタンダード市場のコンセプトと合致していることから、東京証券取引所スタンダード市場への上場を想定しております。

（4） 上場準備スケジュール

当社は、東京証券取引所 TOKYO PRO Market に上場している企業として、上場後は内部管理体制の一層の充実に継続して取り組んでおります。今後は、コーポレート・ガバナンス体制の強化をはじめとする一般市場へのステップアップ上場を中長期的な経営課題として位置づけ、その実現に向けた段階的な体制整備を進めております。

※ 本資料に記載された内容およびスケジュールは、現時点での予定に基づくものであり、当社の今後について確約するものでないことをあらかじめご了承ください。

以上